

令和7年2月25日

信用金庫を騙るフィッシングメールについて

本日、信用金庫から送られたメールのように装い（注）、お客さま情報等の確認を求め、お客さまの個人情報の不正取得を行おうとする詐欺メールが送付されているとの情報が寄せられています。

（注）不審なメールの内容 メール本文（例）は次ページをご覧ください。

当金庫では、お客さまに対して、電子メールで①お客さま情報の確認等を行うことや、②キャッシュカードの暗証番号、インターネットバンキングのID、パスワード等の確認や入力をお願いをすること、③現金等の支払いを要求することは、いずれも一切ありません。

当該信用金庫を騙ったメール等に記載されたリンク（※）を開くと、金銭的な被害に遭う恐れや、コンピュータウイルスに感染する可能性があります。

（※）なお、現時点では、当該リンク先は閲覧できない状態となっています。

こうした偽装メールを受信した場合には、絶対にリンク等を開かず、当該電子メールは削除するなど、ご注意くださいますようお願い申し上げます。

以 上

【不審メールの内容 メール本文 (例)】

差出人: 信用金庫 <XXXX@xxxx.com>

日時: 2025年xx月xx日 xx:xx:xx JST

宛先: YYY YYYY@YYYY.YY ※YYYYは受信者のアドレス

件名: お取引目的等の確認のお願い (重要)

「信用金庫」と表示されますが、アドレスは不審なものとなります。

xxxxは信用金庫名が記載されています。

平素より、XXXX信用金庫をご利用いただき、誠にありがとうございます。

当行では、お客様に安全で安心な取引環境を提供するため、関係省庁と連携し、特殊詐欺防止やマネー・ローンダリング対策を強化しています。

このたび、犯罪収益移転防止法及び金融庁のガイドラインに基づき、定期的にお取引目的等の確認を実施しております。お客様の情報をご確認いただくため、以下のURLからご対応をお願い申し上げます。

【確認のお願い】

2025年2月26日までに、下記リンクよりご自身の情報をご確認いただきますようお願い申し上げます。

▼お取引目的等の確認

<https://xxxxxxxx.com>

xxxは不審なサイトのドメイン名等です。

ご確認後は、通常通りお取引いただけますが、期日内に確認が完了しない場合、アカウントに制限がかかる場合がございますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

お手数をおかけいたしますが、安全で安心な取引環境を維持するため、ご協力をお願い申し上げます。

今後とも、XXXX信用金庫をよろしくようお願い申し上げます。

xxxxは信用金庫名が記載されています。